

Stand UP! NO.44

2020年5月29日

発行責任者 後藤 修一

編集責任者 情 宣 部

**コロナ感染を恐れながらも毎日働き物流を支えてきた！
感謝の言葉は聞き飽きた！感謝しているなら満額回答で示せ！！**

2020年度夏季手当

第3回交渉～要求の根拠～

中央本部は5月28日に「2020年度夏季手当第3回交渉」を行ないました

要求の根拠

- ①緊急事態宣言が発令されたがJR貨物会社は「指定公共機関」ということもあり、その対象とならず、現場では感染予防策や安全輸送を遂行し、社会的使命を担ってきた。その結果が、社員からは感染者が1人も出ず、年間累計収入対計画で89%を推移している。
- ②昨年度は自然災害により大規模な被害を受けたが、単体でも経常利益は71億、連結で89億円の黒字が出ており、10年連続の黒字が達成したのは、現場で働く青年部員達が頑張った結果である！
- ③会社は計画達成に向けたモチベーションのアップ、青年部員の切実なる声や奮闘に応えるべきである！！

対して会社は

具体的な考え方は次回交渉で示すが、コロナの影響で徐々にではあるが、さらに輸送量が下がってきている。6月以降の動向が見通せない状況であるため回答指定日まで収入動向を見ていく。

外から選択される企業、内から選択され続ける企業にするためにも満額回答以外ありえない！！